

No.	タイトル	評価項目	自己評価	事業所記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	「人は人によって癒される」副題として「地域に根ざし、穏やかで安らぎのある暮らし、安全で快適な暮らしをサポートして行きます」を理念とし、目のつく所に掲示している。入居者様が安全で笑顔で暮らせるよう支援している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	コロナが5類になり、地域の催し物にも参加している。 地域の資源回収に参加し、地域貢献している。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回、会議を開催し、ホームの活動報告や利用者様の生活状況・活動報告を報告している。意見や評価を頂き、サービスの向上に活かしている。内容を職員に回覧し、家族にも配布している。 入居者様にも参加して頂き、自分の思いなどを会議の場で話をして			

4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	金井地区福祉推進会議に参加し、防災について話を伺うことが出来た。 介護相談員の受け入れを再開し、意見を頂きサービスの向上に生かしている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	「身体拘束排除宣言」を事業所内ホールの見える所に掲示し、職員間で共有している。3ヶ月に1回、委員会を開催しカンファレンスで資料を基に勉強会を開催しております。玄関のカギは、夜間を除き施錠をせず、行動制限しない様に務めている。		☐ A. 充分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	拘束や行動制限もなく、出来ることは本人にしてもらう対応をしてくれているのでありがたい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年2回、委員会を開催しカンファレンスで資料を基に勉強会を開催している。また仕事やカンファレンスを通じ虐待防止について学習している。(身体的・性的・介護や世話の放任・暴言等)職員がストレスをためない様、職員間のコミュニケーションを大切にしている。		☐ A. 充分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	迷惑ばかりかけているのに、良く対応してくださりありがたい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	成年後見制度を利用されている利用者様もいるが、分からない部分が多く、十分に理解が出来ていない。また学ぶ機会が殆どない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	契約時、契約書・重要事項説明書を読みながら丁寧に説明し、不安・疑問があればその都度回答しており、理解・納得して頂き、契約をしている。改定する時は、事前に文書で理解と承諾を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月生活状況と写真入りの嶋だよりを家族に送っている。家族の訪問時にも生活状況を伝え、要望や意見等を伺い、ありのままに家族対応に記録して運営に反映されるように努めている。		☐ A. 充分にできている 3名 ☐ B. ほぼできている 4名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月1回、法人の役員と管理者等の会議があり、法人と事業所との情報交換や意見交換を行い運営に反映させている。職員の思いや要望なども会議の中で伝え、話合われた内容を議事録にまとめ全職員に回覧している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年3回 職員一人一人が目標を掲げ、実践し、自己評価を行い提出している。それを代表者が見て、能力に応じ評価し、反映している。本社からの事業所訪問による聞き取り調査も行っている。		☐ A. 充分にできている 1名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない わからない 3名	

12	職員を育てる 取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加する機会は少ないが、研修を受けた内容は毎月のカンファレンス時に、内部研修として行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない わからない 6名	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム協議会の情報交換会に ZOOM で参加している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は入居様が日々の生活で出来る事は行って頂き、生き生きと生活出来る様に配慮している。ご本人様の昔の経験や知識を活かした支援をしている。 毎月、居室担当者が、写真入りの「お便り」を作成し、生活の様子・健康状態・ご家族様への一言をそえて情報提供している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会制限はあるものの、ご家族や親類の方、友達等の訪問などが増えてきている。その方々の関係性が途切れない様に努めている。ご家族様から、馴染みの美容室へ連れて行って頂いている。			

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者様の日々の生活や表情、行動を観察し、希望や意向をカンファレンス等で、話し合いをし、入居者様の、意向に添える様努めている。 思いを上手く伝えられない方は、表情や仕草でくみ取っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回の見直しを行う。その際、本人・ご家族様の意見伺い、カンファレンスシートに記入し、ケアプランに反映している。 カンファレンスでは、それらを元に、意見交換を行っている。		☐ A. 充分にできている 3名 ☐ B. ほぼできている 4名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	3か月に一度、本人や家族に要望を伺い意見を反映してくれている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の関わりの中で入居者様の会話をそのままに記録をしたり、表情、行動などを出来る限り分かりやすく記録している。職員間で情報を共有化すると共に、その方に合った、統一したケアを提供できるよう努めている。		☐ A. 充分にできている 5名 ☐ B. ほぼできている 2名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個人の記録を詳しく記入していて、主治医がここまで詳しく書いているところは他にないとびっくりしていました。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人や家族から要望を伺い、カンファレンスで話し合い、問題点や今後の課題を検討している。また専門的な事は主治医等に相談し、解決に向けて取り組んでいる。			

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の催し物に参加する事が出来た。ボランティアの受け入れも再開し、楽しんで頂いている。保育園児の訪問があり、外での交流でしたが、入居者様の笑顔が見られた。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	かかりつけの医院を希望される場合は医療関係と連携を取り支援している往診は看護師から情報提供、結果を通院記録に詳しく記載、職員間で共有している。月1回の訪問歯科は全員が受けている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入院時には看護師又は職員が付き添い、家族と共に担当医師等に詳細な情報提供している。入院中はこまめに相談員等と連絡を取り合い、早期退院に向けて支援している。退院時は事前に情報収集を行い受け入れている。退院後も健康管理に留意し、安心して生活が送れるように支援している。		☐ A. 充分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	重要事項説明書に重度化した場合の対応について記載しており、契約時にその内容について説明を行っている。提携医師・家族・職員と連携し、本人や家族の思いを汲み取り支援している。提携医師とは24時間連絡が取れ、必要時往診に来て下さる。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている 4名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない わからない 2名	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の急変時や災害時を想定して、夜間や日中に連絡網を使用しての通報訓練を行い、全員協力して対応できるようにしている。また、外部からの指導者を招いて、AEDや心肺蘇生の講習会を年1回実施している。業務継続(BCP)計画・感染編を作成している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	消防署の立会による総合訓練を行っている。実際の避難の様子を消防署員に見て頂き、意見や感想を元に、職員のレベルアップを図っている。また、総合訓練の他に、夜間帯や地震を想定した自主訓練を月一回行っている。地域との連携も強く、避難場所として公民館の使用を提案して頂いている。緊急連絡網には、地域の民生員の方と、隣接する宅老所の電話番号も記載し、協力体制を確保している。業務継続(BCP)計画・自然災害編を作成している。		☐ A. 充分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	推進員として、防災訓練に参加させて頂きました。しっかり訓練されていると、安心しています。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者一人一人に合わせた言葉使いや対応に配慮し、笑顔で過ごして頂ける様に支援している。声掛けをする時は、目線を合わせるように気をつけている。訪室の際は必ずノックをしている。		☐ A. 充分にできている 2名 ☐ B. ほぼできている 4名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない 1名	本人の困った行動の報告を本人がいる前でするのはやめてほしい。 認知症の度合いに応じて対応出来ていると思います。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ある程度、一日の生活の流れは決まっているが、その中で、入居者様の意向や暮らしのペースを大切にし、希望に応えられるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様の一人ひとりの食事形態に合わせて提供している。食事前にはメニューの説明をしている。配膳や後片付け等、出来る事はして頂いている。企画等では季節に合わせた企画メニューを提供し、楽しんで頂いている。		☐ A. 充分にできている 6名 ☐ B. ほぼできている 1名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食べむらがある母ですが、入所してからは食べるのが楽しみのようでありがたいです。写真等で朗らかな食事の様子が見て取れます。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	カロリー計算されてある食材を使用している。食事量や水分量はチェック表を活用し把握している。必要に応じて声掛けや好みの物を提供したりしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後、一人一人に声掛けし歯磨きを行っている。出来ない方には介助を行い清潔保持に努めている。食事前には手洗いや緑茶でうがいをし、感染予防に努めている。月1回歯科往診を受けている。		☐ A. 充分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表にその都度排泄のチェックを行い一人一人の排泄を把握している。排便が困難な方には、看護師や主治医に相談してスムーズに排便が出来る様に支援している。食事や水分量なども把握し、個々に合わせた対応を行っている。		A. 充分にできている 5名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	便がでないときの対応など、きちんとくださっているといます。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しむように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴日が決まっている為、合わせる事は出来ないが、週3回本人様の体調を観察し、安全に配慮し、1対1で入浴して頂いている。ゆず湯等をして楽しんで頂いている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースで、居室やホールベッドで休めるよう配慮している。夜間帯は室内の温度や物音、明かりに気配りし、安眠できるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬をセットする時はチェック表を使用して、出し忘れが無いようにしている。服薬時は誤薬を防ぐ為、名前・日付・何時のかを読み上げて周りの職員に周知し服薬している。薬の変更時は看護師より連絡帳に記載し職員に周知し、状態の変化や確認を行っている。		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェックがしっかりされていると思います。 健康が維持されてると認識しています。 誤薬がないように、2人体制でチェックをするというと思う。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、入居者様が生き生きと過ごされるように、一人ひとりに合わせ、出来る事を積極的に手伝って頂いている。 月1回の誕生会や企画などで楽しんで頂き、気分転換を図っている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	まだまだ気軽に外出することは出来なかったが、希望のあった入居者様と買い物等に行く事が出来た。また、天気の良い日は、近所に散歩に出掛けるなどし、気分転換を図ることが出来た。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族から預かったお金を本人が自由に使うことはできないが、希望の物はその都度買い物に行くか、職員が購入している。 お預り金はその都度出納帳に記入し、月末に締めて、レシートと一緒に家族に渡している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの電話に出たり、掛けたりすることは自由にできるよう支援している。毎年年賀状を本人に書いてもらい送っている。書けない方には職員が代筆している。			

39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ホールや玄関には季節の花を飾り、利用者様と一緒に作った装飾品を掲示し、季節を感じて頂いている。廊下には各行事の写真を張り出している。温度・湿度計を設置しエアコン・加湿器・空気清浄機で居心地良く過ごせるように配慮している。共有スペースは毎朝掃除を行い、清潔感を保てるよう努めている。		☐ A. 充分にできている 6名 ☐ B. ほぼできている 1名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	空調管理がしっかりされているので安心しています。施設の様子が伺える写真を送って頂きありがたく思います。
----	-------------------	--	---	--	--	--	---

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の生活の思いや意向は本人に伺い、出来るだけ希望に添った生活が出来るよう、ケアプランに反映させ支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人や家族等からの話を元にアセスメントにまとめ職員間で共有し、支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎朝バイタルチェックを行い、表情や状態観察し、健康状態を把握している。看護師やかかりつけ医と連携を取りながら支援している。		☐ A. 充分にできている 5名 ☐ B. ほぼできている 2名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々体調に留意頂いている事が伝わってきます。

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人のペースで過ごして頂いている。自由に、居室～ホールを歩き来できるようになっている。転倒につながるようなところには物を置かないようにし配慮している。また、居室やトイレの表示をし、自立した生活が送れるようにしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に本人の馴染みの物を持って来て頂き居心地よく過ごせるようにしている。また居室には、思い出の品や写真が飾られている。仏壇を置いている方もいる。家族の希望も取り入れている。		☐ A. 充分にできている 3名 ☐ B. ほぼできている 4名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様の意向に添って、散策や外出、買い物に出掛ける事が出来た。 地域の催し物にも参加させて頂き、楽しまれた。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行う事ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人に合った役割や楽しみ事を見極め、手伝って頂き、生き生きと出来るよう支援している。 洗濯物干し・畳み お盆拭き・お椀拭きなど			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	気の合う仲間と席を隣同士にしたり、他者の居室に遊びに行ったりして、コミュニケーションがとれている。		☐ A. 充分にできている 1名 ☐ B. ほぼできている 5名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない 1名	本人の性格の問題もあるが、みなと楽しくコミュニケーションとれるように対応してくださっている。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	散策に出掛けた時に、挨拶をする程度である。 推進会議に参加して頂き、評議員の方々との交流がある。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の方々との関りも少しずつ増えて来た。他入居者様や職員との関わりの中で信頼を築き、自分の居場所を見つけ、安心して穏やかに生活が送れている。		☐ A. 十分にできている 3名 ☐ B. ほぼできている 4名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居して、母が穏やかになりました。 ここまでお世話をさせていただき感謝の思いです。

自己評価実施期間・・・令和6年11月20日～11月31日

18家族のうち、1階ちとせ・6家族 2階あこや・7家族 より回答あり。